

## 2021年3月期 決算説明会 質疑応答の要約

開催日時： 2021年4月27日 16:00～17:00

開催場所： SBテクノロジー株式会社 本社

回答者： 代表取締役社長 CEO 阿多 親市

### <質問者1>

- (1) 今期の組織変更において法人公共事業統括とソリューション&サービス事業統括を統合された狙いと、新たに CFO を設置した理由を教えてください。

当社サービスの利用者の多くは、法人および官公庁のお客様になります。よりお客様のニーズを満たすサービスをタイムリーに開発・提供していくために、サービスの企画・開発のミッションを担うソリューション&サービス事業統括を、毎日お客様と向き合っている法人公共事業統括に統合いたしました。

また、さらなる企業価値の向上のために CFO という役割を新たに設け、ソフトバンクや日本電産で CFO を務めた経験のある岡崎が就任いたしました。6月の株主総会の決議を経て取締役就任予定であります。

- (2) FY20 に TS ソリューションが大きく伸びた状況において、第3次中期経営計画の目標である「BIT&CIT 売上構成比率 50%へ」は達成できる見込みか確認したい。

FY20 末において、BIT や CIT ソリューションの受注残を残すことができました。法人のお客様における DX 推進や公共関連の需要は引き続き強いと考えております。このような事業環境であることから、FY21 は BIT や CIT ソリューションを伸長させる計画であり、現時点では達成可能と考えております。

- (3) TS ソリューションにおけるソフトバンク向けのベンダーマネジメント案件を推進していることで、派生して BIT ソリューションや CIT ソリューションの案件も獲得できているのか？

その通りです。これまで取り扱うデータの性質上からクラウド化が難しいとされていたソフトバンクの中でも、機密情報に係る部分以外でのシステムのクラウド化とセキュリティ対策に関する需要は高まっており、当社への期待が高まっています。

(4) TS ソリューションは親会社であるソフトバンクの案件が多く収益性を高めるのは難しそうですが、中長期的にはどのようにスケールさせていくのか？

ソフトバンクグループとの取引はアームスレングスで行っています。

ソフトバンクとの案件に携わることにより、大型プロジェクトにおける経験、先端技術を活用したプロジェクトで得られた知見を、法人および官公庁のお客様に活用できており、その点でもプラスと考えています。

(5) 農林水産省以外の公共案件の入札・獲得状況はどうだったのでしょうか。

今回は農林水産省様の例をご説明しましたが、その他厚生労働省様の日本版 O-NET や、産業技術総合研究所(産総研)様の案件なども対応しております。その他にも大きな機会があると思いますが、ご説明した農林水産省様の共通申請やデジタル地図案件は当社にとってもこれまでになく大きなプロジェクトです。FY21 においては、受注した大きなプロジェクトに注力し、これを着実に進めてまいります。

以上